

事業所職員向 児童発達支援自己評価表（公表）

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	6			
	2	職員の配置数は適切であるか	3	5			
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	3	5		バリアフリーを利用する児童がいない。	児童のニーズに添ってその都度、配慮をしていきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	5	3			
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	2	5	1		職員が個人個人目標を設定し面談をしていく。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1	1		今回の評価表を基に改善につなげていきます。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	1	1		ホームページで公開し保護者に配布している
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		5	3		第三者機関はありません。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	3			定期的に研修を行い参加を促していく。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	6	2			アセスメントシートを全児童に年に1回記入をお願いします。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	3			
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6	2			支援計画の見直しを行っている。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	4	4			
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	2	1		担当職員が行っている。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	3			月ごとにプログラムを決めている。 発達に合わせて、内容を調整しながら行っている。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成しているか	5	3			
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	3	1		
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	5			
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	5			
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	4	4				
関係機関や保護者	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	3			
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	2	5	1		相談支援事業所を通じて連携を図っており、会議にも参加している。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	/	/	/		現在対象児童なし
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	/	/	/		現在対象児童なし

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
との連携 関係機関 や保護者 との連携	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3	3	2		迎えの際に担任などと情報共有を行い連携を行っている
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	2	1		今後取り組みたい。 相談支援事業所を通じて会議を開いてもらえるように働きかけていく。
	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	1	2		
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		5	4		
	29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子どもの子育て会議等へ積極的に参加しているか		6	2		与那原町子ども支援部会に参加している。
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	1			
	31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	4	3	1		
保護者への 説明責任等	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	3			より丁寧に説明していきます。
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	6	1	1		同意を得ている。
	34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	1			その都度、保護者からの相談があれば助言や支援を行っている。
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		5	3		今後検討する。
	36 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	3	1		相談や申し入れを受けた際には適切に対応している。
	37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	2	1		毎月発行している。
	38 個人情報の取扱いに十分注意しているか	5	2			個人情報の管理に関して、注意しているがより一層意識していく。
	39 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	2			ご家族にあった方法でコミュニケーションを行っている。
	40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	3	3		現在、コロナの影響で招待が出来ないので、ハロウィンのイベントで地域を周り地域に開かれた施設を目指している。
	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	7	1			半年に1回防災訓練を行い、地域の訓練にも参加している。
非常時等の 対応	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	2			半年に1回防災訓練を行い、地域の訓練にも参加している。
	43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	6	1	1		現在把握しているが、記録として残っていないのでアセスメントシートの記入をお願いし記録を残していく。
	44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	4	1		現在、食物アレルギーのある児童がいない。
	45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	1			事例集はあるので、定期的に全員が確認できるようにしたい。
	46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	1			年に2回の研修は行っており、虐待防止委員会を設置し会議を開いている。
	47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	4	3			現在対象児童がいないため、記載していない。 今後、対象児童がいれば、記載していく。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。